

オーロラ3Dプロジェクトと全国オーロラ講演会2011 Aurora3D Project and Aurora Talk Show 2011

片岡 龍峰^{1*}, 藤原 均², 三好 由純³

KATAOKA, Ryuho^{1*}, FUJIWARA, Hitoshi², MIYOSHI, Yoshizumi³

¹ 東工大, ² 成蹊大, ³ 名古屋大

¹Tokyo Tech, ²Seikei University, ³Nagoya University

「オーロラ3Dプロジェクト」では、放送文化基金とニコンの援助を受けて、アラスカでオーロラの3D撮影を行い、科学技術館シンラドーム科学ライブショー「ユニバース」の一環として3Dオーロラの上映を行ってきた。ウェブサイト (<http://www.aurora3d.jp/>) を製作し、インターネット(ブログやツイッター)を介して教材の配布とイベントの告知を行うとともに、得られたオーロラ映像を用いて全国各所で「全国オーロラ講演会2011」を開催した。全国オーロラ講演会は今回で2年目となる。地球電磁気地球惑星圏学会の後援を受け、主催者・関係者の方々と当学会の若手研究者を中心とした講演者の努力で、太陽から惑星まで様々なテーマについて、それぞれの地域や大学の特色ある講演会が開催され、小学生から大人まで幅広い参加者の満足度は高く、バージョンアップしてぜひまた来年も、という声が非常に数多く集まった。今後も、地元の科学館・天文台やサイエンスカフェ等とのつながりを継続発展し、オーロラ関連科学の最先端に触れるイベントを時折開催する意義は大きい。本講演では、これらの経験で得た反省点などをまとめて報告する。一昨年と昨年の成功を受け、今年の12月には、この企画に賛同し協力して頂ける方々とともに、開催規模と宣伝手法を一段階レベルアップすることで、「全国オーロラ講演会2012」を盛り上げたいと考えている。オーロラ講演会事務局への参加や支援・アドバイスなど、多くの意見を集めたい。

キーワード: オーロラ, サイエンスカフェ, プラネタリウム, ツイッター

Keywords: aurora, science cafe, planetarium, twitter